

5th Anniversary UNIVERSAL COOL JAPAN

世界が羨む、日本を楽しめ！

“史上最大スケール*1”でおくる5周年の『ユニバーサル・クールジャパン 2019』

エヴァンゲリオン「葛城ミサト」／美少女戦士セーラームーン「月野うさぎ」
2作品のメインキャスト声優が、2作品を同時体験！

人気声優の三石琴乃さんが

“一生に一度のミラクル体験”を満喫！

『ゴジラ対エヴァンゲリオン・ザ・リアル 4-D』『美少女戦士セーラームーン・ザ・ミラクル 4-D』
2019年8月25日(日)まで、期間限定好評開催中

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンでは、5周年を迎えた『ユニバーサル・クールジャパン 2019』を“史上最大スケール”で期間限定開催しており、5月31日(金)からはサマー・タームとして、新たに『ゴジラ対エヴァンゲリオン・ザ・リアル 4-D』『美少女戦士セーラームーン・ザ・ミラクル 4-D』など3つのアトラクションをお送りしています。

本日2019年7月13日(土)、『ゴジラ対エヴァンゲリオン・ザ・リアル 4-D』に登場する「葛城ミサト」と『美少女戦士セーラームーン・ザ・ミラクル 4-D』の主人公「月野うさぎ」の2作品のメインキャストの声優を務める三石琴乃さんがパークに来場。自身のSNSで「USJ」のサマータームに行きたくてウズウズの渦です。セーラーとエヴァと一緒に楽しめるなんて“一生に一度のミラクル”と熱くツイートされるほど楽しみにされていた、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンでしか味わえない奇跡のコラボレーションを満喫されました。

“セーラー10戦士”とともに“スーパーセーラームーン”を呼び覚ます史上初*2のアトラクション『美少女戦士セーラームーン・ザ・ミラクル 4-D』を体験された三石さんは、「面白かった！大満足です！！(今回新たに登場した)外部太陽系戦士のウラムス、ネプチューン、ブルート、サターンの声を聴いたときは鳥肌が立ちました！(セーラームーンに)パワーを送るシーンも“胸アツ”でした！一番の見どころは、スーパーセーラームーンの後ろ姿です！女の子の“凛々しさ”“美しさ”“力強さ”“可憐さ”が感じられて、アニメでは見られない、あの後ろ姿にくぎ付けになりました。グッズも充実していて、全パワーを開放してしまいました！みなさんも、月の舞踏会に行くと、セーラームーンを満喫しないと“おしおきよ”！」と感想を述べられました。



TM & © TOHO CO., LTD. ©カラー ©Naoko Takeuchi



©Naoko Takeuchi ©武内直子・PNP・東映アニメーション

続いて、「葛城ミサト」がナビゲートする、「ゴジラ」と「エヴァンゲリオン」が共存する史上初の映像化アトラクション『ゴジラ対エヴァンゲリオン・ザ・リアル 4-D』を体験された三石さんは「あまりの完成度の高さに驚きました！輸送機に乗っているんだけど、命の危険を感じるほどの臨場感！エヴァやゴジラとの距離が近くて、ずっと「ヤバイ！ヤバイ！」と言っていました。第3新大阪もアツと驚くネタがいっぱいで、何よりリアルで現実にあってもおかしくない！エヴァの艶感、ゴジラの肌感も感じられるくらい全てがリアル！音楽が世界観の違う2つの作品をひとつにまとめてくれていて、今回のコラボは、ものすごく新鮮でした。そして、エヴァ側からすると、圧巻の存在感のゴジラ！！“みんなもUSJで政府視察団の一員になってみて！絶対損はさせないわよ！ゴジエヴァでサービスサービス♪”と熱く語られました。



TM & © TOHO CO., LTD. ©カラー

自身が声優を務める世界的な作品が、同じ場所で同時に体験できるという、まさに「一生に一度のミラクル体験」を味わった三石さんは、「（「美少女戦士セーラームーン」「ゴジラ対エヴァンゲリオン」の2つのアトラクションを同時に体験できて）ホントにミラクルな体験で幸せ過ぎました！「セーラームーン」「ゴジラ対エヴァ」の順番に体験したのですが、放送時期の順番と同じだったので、当時のアフレコの現場を走馬灯のように思い出しました。この大迫力と感動は、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンに来ないと味わえないので、ぜひ、みなさんにも体験していただきたいです！」と話されました。



©カラー

またこの体験の証に、エヴァンゲリオン初号機と、スーパーセーラームーンのポップコーンバケツにサインをいただきました。こちらは、今後パーク内に展示される予定です。



©Naoko Takeuchi

*1 クールジャパン関連アトラクションとしてパーク史上最多数の展開 *2 自社調べ

『ゴジラ対エヴァンゲリオン・ザ・リアル 4-D』について

<ストーリー>

ここは第3新大阪市。謎の生命体「使徒」の襲撃による被害で首都機能を失った第3新東京市に代わり、建設されたこの国の首都。使徒を迎撃するために設計されたこの都市の地下には、汎用人型決戦兵器「エヴァンゲリオン」が配備されている。あなたは政府視察団の一員として、第3新大阪市の視察ツアーに参加していた。

そんな折、突如として大阪北部に謎の巨大生物が出現。出撃命令を受けたエヴァンゲリオン。戦場と化す第3新大阪市。輸送機に乗って避難することになったあなたは、無事に逃げ延びることができるのか！？

『美少女戦士セーラームーン・ザ・ミラクル 4-D ~ムーン・パレス編~』について

<ストーリー>

「月野うさぎ」と「地場衛(ちばまもる)」、「ちびうさ」が月のパレスで開いた、優雅な舞踏会。招かれたあなたは、華やかな歓迎を受けていたが、そこには、邪悪な気配がしのび寄っていた——“幻の銀水晶”を狙う強大な敵の攻撃に、なす術もないセーラームーン。セーラームーンの絶体絶命のピンチに、今、9人のセーラー戦士とあなたの力が必要となる…！

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン NEWS

『ユニバーサル・クールジャパン 2019』は“史上最多^{*1}”の6大作品・8アトラクション

世界中から絶大な支持を集める日本の“クール”なエンターテインメント・ブランドを集結させ、それぞれの世界観の中でお楽しみいただけるアトラクションを毎年、期間限定でお送りしている「ユニバーサル・クールジャパン」。

2015年の初開催以来5年目にあたる『ユニバーサル・クールジャパン 2019』は、初登場となる「ルパン三世」に加え、これまでにたいへん好評をいただいた「名探偵コナン」「進撃の巨人」「ゴジラ」「エヴァンゲリオン」「美少女戦士セーラームーン」の“6大作品”が、全身でその世界観を体感できるパーク史上最多^{*1}の“8つのアトラクション”として登場する、“史上最大スケール”での開催となります。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンならではの想像力、再現力、作品の世界観への圧倒的な没入感、臨場感を、“史上最大スケール”で体験できる、ここにしかないクールジャパンにご期待ください。

	スプリング・ターム		サマー・ターム		
期間	2019年1月18日(金)～6月23日(日) ^{*3}		2019年5月31日(金)～8月25日(日)		
作品名	①名探偵コナン	②ルパン三世	③進撃の巨人	④ゴジラ ⑤エヴァンゲリオン	⑥美少女戦士 セーラームーン
アトラクション	①名探偵コナン・ザ・エスケープ <small>こんじょう プロローグ</small> ～紺青の序幕～	④ルパン三世 カーチェイス XRライド	⑥進撃の巨人・ザ・リアル	⑦ゴジラ対 エヴァンゲリオン・ザ・リアル 4-D	⑧美少女戦士 セーラームーン・ザ・ミラクル4-D ～ムーン・パレス編～
	②名探偵コナン・ミステリー・チャレンジ ^{*3}	⑤ルパン三世 リストランテ・アモーレ			
	③名探偵コナン・ミステリー・レストラン ^{*3}				

^{*3} 「名探偵コナン」の“名探偵コナン・ミステリー・チャレンジ”と“名探偵コナン・ミステリー・レストラン”は、2019年5月26日(日)で終了

原作／青山剛昌「名探偵コナン」(小学館「週刊少年サンデー」連載中) © 2019 青山剛昌／名探偵コナン製作委員会 ©モンキー・パンチ／TMS・NTV
 ©諫山創・講談社／「進撃の巨人」製作委員会 TM & © TOHO CO., LTD. ©カラー ©Naoko Takeuchi 書・紫舟
 TM & © Universal Studios. All rights reserved.
 © SCRAP All rights reserved.

* * *

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンについて

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンはコムキャスト NBCユニバーサルが完全所有しています。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンは、国内のみならず海外からも多くのゲストが訪れるエンターテインメント、レジャー界における一大ランドマークとしての地位を築きあげています。「世界最高を、お届けしたい。」という強い想いの下、ハリウッドの人気映画だけではなく、さまざまな世界的人気エンターテインメント・ブランドをテーマとする本格的なアトラクションやショー、ゲストが思いきり楽しめるシーズナル・イベントなど、世界最高クオリティのエンターテインメントを提供し、訪れるゲストに世界最高の体験と思い出をつくっていただいています。

2001年の開業以来、常に革新を続けており、近年は「ウィザーディング・ワールド・オブ・ハリー・ポッター」が絶大な人気を博しているほか、「ジュラシック・パーク」エリアを滑走する画期的なフライング・コースター「ザ・フライング・ダイナソー」、大人気エリア「ミニオン・パーク」ではミニオンたちが繰り広げる想像を超える“ハチャメチャ”が楽しめる「ミニオン・ハチャメチャ・ライド」など次々と世界最高エンターテインメントを打ち出し、さらなる進化と成長を遂げています。